

令和8年4月吉日

宮城県放射線技師会会員 各位

公益社団法人 宮城県放射線技師会  
会長 坂本 博  
(公印省略)

## (公社) 宮城県放射線技師会 令和8年度学術講演会開催のご案内

平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、下記のとおり令和8年度学術講演会を開催いたします。本会テーマを「撮影室で支える安全管理」としました。企画講演では、救急撮影（DR）からCT、MMG、RF、IVR（XA）、MR、医療情報（ネットワーク）、小児撮影・検査まで、各モダリティ検査における安全管理の考え方と各施設の具体的な取り組みについて、実践的な講演を行います。ランチョンセミナーとして、医療被ばく線量の電子記録・最適化を支える取り組み、ならびに骨シンチを起点とした核医学診療の進化と安全管理についてご講話いただきます。教育講演では、CT室における医療安全の取り組みを、継続的な改善の視点から紹介いたします。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、多数の皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

開催日時： 令和8年5月30日（土） 10:00～14:10（受付開始 9:30）

開催場所： 仙台サンプラザ「宮城野」

参加費： 無料 ※どなたでも参加できます、会員の方は会員番号をご提示ください

プログラム： テーマ「撮影室で支える安全管理」

10:00～10:05 開会のあいさつ （公社）宮城県放射線技師会 学術部長 三浦一隆

10:05～12:10 企画講演「各検査における安全管理」

- ① 「外傷患者救急撮影における安全管理について」 仙台西多賀病院 高橋海翔
- ② 「当院における造影剤投与マニュアルについて」 東北労災病院 佐々木輝
- ③ 「マンモグラフィにおける安全管理」 石巻赤十字病院 佐藤明日香
- ④ 「小児専門施設が考える安全管理とその取り組み－鎮静時の安全管理と鎮静をしないという安全－」  
宮城県立こども病院 本郷悠知
- ⑤ 「胃X線検査の安全管理～タブレットを利用した安全管理～」 杜の都産業保健会 鎌倉克行
- ⑥ 「IVRの安全管理～仙台厚生病院カテ室の心機一転移転後の今～」 仙台厚生病院 齋藤和久
- ⑦ 「装置導入時の情報管理アイテム ～MDS/SDS～」 みやぎ県南中核病院 木村弘樹
- ⑧ 「MRI 検査前の安全管理～当院の金属チェック体制について～」 東北大学病院 宮原修人

12:20 ～13:05 ランチョンセミナー（共催：PDR ファーマ株式会社）

- ① 「onti ～医療被ばく線量の電子記録・最適化を支える～」 PDR ファーマ株式会社 関口拓人
- ② 「骨シンチを起点に考える核医学診療の進化と安全管理」

横浜市立大学附属病院 放射線部 / 東北大学大学院 医学系研究科画像解析学分野  
尾川松義 先生

13:20～14:05 教育講演

「見て・見て・マネして Go !!! ～ベスト気楽ティスに続けるCT室の医療安全の取り組み～」

岩手医科大学附属病院 中央放射線部 千葉工弥 先生

14:05～14:10 閉会のあいさつ （公社）宮城県放射線技師会 会長 坂本 博